

図書館だより



文責：学校司書 中條

～保護者の方への『図書館開放』について～

4月から学校図書館司書として赴任しました中條文枝と申します。いつも図書館活動にご理解とご協力をいただき大変ありがとうございます。

さて、今年度も保護者の方へ本校図書館の開放を実施しております。主に読書をとおしてお子さんと共通の話題や気持ちを共有することを目的としています。

読み終えた同じ本について感想を語り合い、家族のコミュニケーションが益々深まれば幸いです。利用についての詳細は次のとおりです。また、行事等で来校の際は、お気軽に館内をご覧ください。

- 開放日・時間：月～金曜日 9:00～16:00
- 利用できるサービス
 - ・本の貸出…1回に借りられる本は1人2冊まで、期間は2週間
 - ・調べ物 ・出版情報 ・インターネット（館内で利用）
- 次の場合は利用できません
 - ・土・日曜日、祝日、長期休業中(夏休み・冬休み・春休み)
 - ・授業等で使用中のとき
 - ・学校司書が不在のとき
 - ・乳幼児の同伴は、ご遠慮願います。
- その他
 - ・利用の1時間前までに電話連絡をお願いします。

連絡先 0228(52)4112 学校司書 中條文枝



～ 話題の本を紹介 ～

📖 2017 一商図書館貸出上位の本より

『この世界の片隅に』 蒔田陽平：ノベライズ（双葉文庫）

原作は同タイトルコミックです。数々の賞を受賞し劇場アニメ化されました。そして、更に小説化されたものがこれです。形は変わっても、戦争の愚かしさ、それに翻弄されキズついても懸命に生きる市井の人々のひたむきさがひしひしと伝わってくる作品です。

📖 職員の「私のオススメの本」より 学校司書 中條 文枝 編

『ツバキ文具店』 小川 糸：著（幻冬舎）

主人公のポッポちゃんは手紙の代筆屋さん。今どきそんな仕事があるのかね？と思いきや。あるんです。手書きの手紙は字体一つで伝わり方が違いますよね。そこがミソなんです。読後、気持ちを込めて書くことの大切さを実感すること間違いなしです。

📖 2018年 本屋大賞

大賞 『かがみの孤城』 辻村深月：著（ポプラ社）

2位 『盤上の向日葵』 柚月裕子：著（中央公論新社）

3位 『屍人荘の殺人』 今村昌弘：著（東京創元社）

